2025 年度　募集要項

宝塚大学 大学院

メディア芸術研究科［修士課程］

宝塚大学

■お問い合わせ
東京新宿キャンパス 入試課 大学院担当
0120-627-837
9:00～16:30（土日祝日除く）
E-mail tokyo-nyushi_daigakuin@takara-univ.ac.jp

理論に基づく表現を追究する実践的な芸術系大学院

国際化が進む今日、避けることのできない世界の潮流として、
高度情報化社会に適応できる高度な技術の知識とスキルが求められ、
また、創作活動においては自己の作品の必然性を明確に語れなければなりません。
しかし、このような高度な理論と技術のマスターはもはや4年間の大学生活だけでは
成しえない時代になってきています。
そこで今、クローズアップされているのが大学院教育の必要性です。
現在の大学院には研究者だけでなく、時代の変化に即応して社会をリードする
人材の育成が求められているのです。本学の大学院はそのことにいち早く着目し、
芸術系大学院の使命を明らかにして、より実践的なプロフェッショナル教育を展開しています。

修士課程の目的

本学大学院メディア芸術研究科修士課程は、美術、デザイン、メディア芸術の専攻分野において広い視野に立って精深な学識を授け、専攻分野における研究能力又は高度の専門性を要する職業等に必要な高度な能力を養うことを目的とする。

教育研究上の目的
メディア芸術研究科　メディア芸術専攻

美術、デザイン及びメディア芸術に関する理論及び応用を教授研究し、その深奥を究め又高度の専門性が求められる職業を担うため、深い学識及び卓越した能力を培い文化の進展に寄与することを目的とする。

アドミッション・ポリシー

宝塚大学大学院は入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）に基づき、各選抜を通して下記項目を多面的、総合的に評価します。

1.芸術創造活動を通じて社会に役立つ幅広い専門性を探求すること。
2.芸術的制作に関する総合的な視野を修得し、幅広い社会活動に参加すること。
3.組織的な芸術制作活動をとおして、社会の活性化に貢献すること。

カリキュラム・ポリシー

大学院メディア芸術研究科修士課程は、美術とデザインおよびメディア芸術の分野における学術的で高度な理論を養い、創造力に富んだ研究活動と創作活動に必要とされる芸術家、または、芸術分野の研究者を養成することを目的とする。
学生は、1年次に主専攻における研究分野の理論講義と制作研究のための表現研究を履修して、2年次に主専攻における自主テーマによる制作研究を行う。

ディプロマ・ポリシー

学部で得た能力に加え、さらに専門的知見を深めるとともに、技術を磨き、専門的職業人として社会に貢献できる者に対して学位を授与する。

・芸術学に関して知見、見識を深めたと認められること。
・自主的に研究あるいは制作のテーマを設定し、それが成果となって現れたと認められること。
・学会発表、公募展への応募などを積極的に行ったと認められること。

選抜日程

入試区分	出願期間※ （締切日必着）	１次審査 合格発表	２次審査日	２次審査 合格発表	入学手続締切日 （必着）
1期	8月21日(水)～8月30日(金)	9月20日(金)	10月5日(土)	10月11日(金)	10月24日（木）
2期	12月13日(金)～12月20日(金)	2025年1月24日(金)	2月15日(土)	2月21日(金)	2月28日(金)

※ 出願締切日のインターネット出願登録締切時間に注意してください（P.5参照）。
※ 1次審査の合格発表日前までに受験票をダウンロードしてください。

募集定員

20名（※1期・2期の総定員）

出願資格

下記の（1）～（9）いずれかに該当する者、あるいは2025年3月末までに該当する見込みの者とします。
（１）日本の大学を卒業した者。
（２）大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者。
（３）外国の大学において、学校教育における16年の課程を修了した者で、日本語での就学能力がある者。
（４）外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者。
（５）日本において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学日本校）を修了した者。
（６）外国の大学等において修業年限が3年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者。
（７）指定された専修学校の専門課程（文部科学大臣指定専修学校専門課程一覧）を文部科学大臣が定める日以後に修了した者。
（８）本研究科において、個別の入学資格審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた22歳以上の者。
※ただし（８）により出願する者は、出願開始日の1ヶ月前までに入試課までお問い合わせください。
（９）文部科学大臣の指定した者。

＜出願資格に該当する外国人留学生の場合＞
上記いずれかの出願資格に加えて、出願時にAもしくはBに該当し、証明書が提出できる者。
A：原則、過去2年以内の日本語能力試験（JLPT）でN2以上を取得している者。（N1を取得している者が望ましい）
B：過去2年以内の日本留学試験（EJU）で日本語（読解・聴解・聴読解）が260点以上を取得している者。

選抜方法

〈1次審査〉
書類審査（来校は不要です）

研究計画書	下記4項目について、2,500～3,000字程度で記述すること。（参考文献は文字数に含めない） ①過去の制作実績 ②修士課程での研究及び制作テーマ ③研究及び制作の目標とする成果 ④研究方法
制作実績を証明する資料	作品や論文等の制作実績をPDFデータでまとめること。日本語または英語以外の論文を提出する場合は、本文とあわせて要約（Summary）の添付が必要です。

〈2次審査〉
2次審査のお知らせは1次審査合格者にのみ通知します。

小論文試験	試験当日に与えられたテーマについて、1,200字程度で記述。（90分）
面接	20分程度　制作物を持参してください。（詳細はP.4参照） ※面接時に、携帯電話やウェアラブル端末等の電子機器を使用することは認めません。

TAKARAZUKA UNIVERSITY GRADUATE SCHOOL

出願書類

【本学所定用紙】や出願書類は、A4サイズの用紙に片面印刷してください。

1. 入学志願書	インターネット出願後【本学所定用紙】をダウンロードし、追記事項があればボールペンで記入してください。 顔写真1枚を指定の箇所に貼付してください。（最近３ヶ月以内に撮影した縦４センチ・横３センチの枠なし、上半身、脱帽、正面、単独のもの）写真の裏に氏名を記入してください。
2. 履歴書	インターネット出願後【本学所定用紙】をダウンロードし、ボールペンで記入してください。 小学校から最終出身学校及び現在在籍している学校までを正式名称で記入してください。
3. 研究計画書	2,500～3,000字程度で記述すること。（詳細はP.1選抜方法を参照）提出方法等はP.3～4を必ず確認してください。
4. 制作実績を証明する資料	作品や論文等の制作実績をPDFデータでまとめたもの。提出方法等はP.3～4を必ず確認してください。
5. 入学資格に関する証明 ※発行3ヶ月以内有効	下記①・②を両方提出してください。本学在学生、卒業生は提出不要です。 いずれも日本語または英語以外の証明書の場合、日本語または英語の翻訳をあわせて提出してください。（日本語学校による翻訳の場合は公印があるものを有効とする） ①学部の卒業を証明する書類 ア）またはイ）を提出すること。 ア）学部を卒業（見込）の方 学部の卒業（見込）証明書（Graduation Certificate）／学位取得証明書（Bachelor's Degree Certificate）／卒業証書（Diploma）のいずれかを提出してください。出身学校が発行した原本、または原本が正しく複製されたことを出身学校が証明したCertified true copyを提出してください。 原本が提出できない場合は公証処等の公的機関で原本証明または発行されたものを提出してください。 ※卒業証書（原本）を提出した場合、郵送での返却は行いませんので、1次審査合格発表日以降に3F事務局入試課まで受け取りに来てください。 また、卒業証書に記載されている成績証明は成績証明書として認めません。別途、下記②の成績証明書を提出してください。 イ）指定された専修学校の専門課程を修了（見込）の方 各出身学校長の作成した修了（見込）証明書を提出してください。 ②成績証明書 ア）またはイ）を提出すること。 ア）学部を卒業（見込）の方 出身学校が発行した原本、または原本が正しく複製されたことを出身学校が証明したCertified true copyを提出してください。 原本が提出できない場合は公証処等の公的機関で原本証明または発行されたものを提出してください。 ※大学に編入学した方は、前籍校の成績証明書も提出すること。 イ）専修学校の専門課程を修了（見込）の方 各出身学校長の作成した成績証明書を提出してください。 ※①と②が出身校の事情により提出できない場合は、当該学校からその事由を記した書類を提出してください。（公印があるものを有効とする。） ＜各項目 ア）及びイ）に該当しない方＞ ・大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された方 大学改革支援・学位授与機構が発行した学位授与証明書、または学位授与申請予定である旨の申立書（書式自由）を提出してください。 ・本研究科における個別の入学資格審査で認定を受けた方 入学資格を認めた際にお渡しする「入学資格審査結果通知書」を提出してください。

＜出願資格に該当する外国人留学生の場合＞

6. 在留カードのコピー	在留カードの表裏の両面をA4サイズの用紙にコピーして提出してください。 海外から出願される方は、パスポートのコピー（顔写真・VISAページ）を提出してください。
7. 住民票の写し ※発行3ヶ月以内有効	役所から交付された書類を提出してください。 写真やコピーは認めません。
8. 日本の最終在籍学校の出席証明書・成績証明書 ※発行3ヶ月以内有効	日本の最終在籍学校の出席証明書と成績証明書を提出してください（開封無効）。 出席証明書の提出ができない場合、在籍または在学証明書を提出してください。 ※日本の学校に在籍したことがない方は、提出不要です。
9. 日本語能力に関する証明書	①または②を証明する資料をいずれか1点提出すること。 ※過去2年以内に実施された試験の成績が有効（JLPTは原則2022年以降とする） ①日本語能力試験（JLPT）N2以上 ・認定結果及び成績に関する証明書 原本 ・日本語能力試験 合否結果通知書 コピー ・日本語能力認定書またははがき コピー ②日本留学試験（EJU）260点以上 ・日本留学試験成績に関する証明書 コピー ・成績確認書 コピー ＜下記に該当する方は提出を免除します＞ ・本学在学生、卒業生 ・日本の大学を卒業、または2025年3月に卒業見込みの方 ・日本の永住許可を得ている方（特別永住者を含む）

※提出した出願書類は理由の如何にかかわらず返却いたしません。
※本学の在学生、卒業生は「内部進学 指導教員承諾書」を上記の出願書類に同封してください。

制作物の提出方法

〈1次審査について〉

1次審査では、「研究計画書」及び「制作実績を証明する資料」に基づき書類審査を行います。

■提出資料・書式

下記①と②を1つのフォルダにまとめて圧縮ファイル（Zip形式）で提出してください。
フォルダ内のデータ容量は、合計1GB以下で提出してください。
①研究計画書…PDFデータ
②制作実績を証明する資料…PDFデータ（■「②制作実績を証明する資料」の注意事項 参照）

■提出方法

インターネット出願登録と検定料の支払いが完了した後、「検定料の支払完了メール」が届きます。
メールに記載されている提出フォームから、「■提出資料・書式」の資料を各期の出願締切日16:30までにアップロードしてください。

提出資料のデータ名称は、下記のとおり正しく入力してください。※フォルダ名が正しくない場合、受理できないことがあります。
フォルダ名：「指導教員を示すアルファベット※1_出願登録番号_氏名（カタカナ）」
各提出資料名：「指導教員を示すアルファベット※1_出願登録番号_氏名（カタカナ）_提出資料名」
例）「A_00001_タカラヅカタロウ_提出資料名」

※1　指導教員を示すアルファベット

A	北見 隆 特任教授	G	中村 泰之 教授
B	西岡 悠妃 准教授	H	近藤 真彫 教授
C	吉田 侑加 准教授	I	中川 譲 特任教授
D	古瀬 登 教授	J	橋口 静思 准教授
E	井上 幸喜 教授	K	数実 浩佑 准教授
F	渡邉 哲意 教授	L	アドゥアヨム・アヘゴ 希佳子 准教授

TAKARAZUKA UNIVERSITY GRADUATE SCHOOL

■提出上の注意事項

（1）アップロードできるフォルダは1つです。複数提出された場合は、更新日時が最新のものを審査します。
（2）データ容量の上限を超えた場合やアップロードされたファイルが破損していた場合は、審査対象外となる可能性があります。
（3）圧縮ファイル（Zip形式）に、パスワードの設定はしないでください。
（4）ネットワーク環境の不調等の理由により、アップロードできなかった場合でも締切日時以降の提出は受け付けません。
（5）提出フォームからの受け付けのみとします。その他の方法（USBでの持ち込み等）での提出は認めません。
（6）提出された制作物は理由の如何にかかわらず返却いたしません。

■「②制作実績を証明する資料」の注意事項

（1）自身で制作した「ポートフォリオ」のPDFデータを原則とし、その他に論文や文芸作品、映像・プログラミング作品等のデータを含めることが可能です。
（2）日本語または英語以外の論文を提出する場合は、日本語による要約（Summary）を本文とあわせて1つのPDFファイルにまとめてください。（要約は2,000字程度・様式自由）
（3）映像作品やプログラミング作品等のパソコン上で動作する作品を提出する場合は以下の点に留意してください。
・映像作品…mp4 ／ mov ／ wmv のいずれかの独立再生形式とし、QuickTimePlayer または、WindowsMediaPlayer で正しく再生・動作することを提出前に必ず確認してください。
・自作ゲーム等のプログラミング作品…（A）・（B）の両方を提出してください。
（A）Windows上で、単体で起動・動作する実行ファイル（拡張子.exe）
（B）ゲームのデモンストレーション映像ファイル（mp4 ／ mov ／ wmvのいずれか）

〈2次審査について〉

2次審査では原則、1次審査で提出した制作物をもとに審査します。
2次審査当日、1次審査で提出した「制作実績を証明する資料」の作品を含むポートフォリオを面接時に持参してください。
作品を持参する場合、受験者本人のみで搬入・搬出ができる作品に限ります（電子機器の使用・事前搬入は不可）。

出願の流れ

■インターネット出願の流れ

インターネット出願の詳細については、本学ホームページ「入試情報」内の「出願ガイド」を確認してください。

STEP 1 アカウント作成・出願登録 → STEP 2 検定料の支払い → STEP 3 出願書類の提出・1次審査の提出資料アップロード → STEP 4 受験票ダウンロード

※STEP1 ～ STEP3をすべて行い、出願が完了となります。出願登録だけでは出願は認められません。

■出願登録日程

入試区分	出願登録期間 （出願締切日12:00まで）	検定料支払期限※
1期	8月21日(水)～8月30日(金)	出願登録翌日まで 出願締切日の支払期限は13:00まで
2期	12月13日(金)～12月20日(金)	

※検定料支払期限を過ぎた場合、登録した内容での検定料支払いができなくなります。
この場合は、再度STEP1の手順から出願手続をやり直してください。また、出願締切日の支払期限は13:00までとなります。出願書類は出願締切日必着となります。時間に余裕を持って出願してください。

■出願上の注意

（1）出願書類に不備・不足があった場合は受理できません。
（2）書類提出後に身上に関する事項または現住所等に変更があった場合は、早急に入試課までご連絡ください。
（3）**一度、納入された検定料及び提出された出願書類は理由の如何にかかわらず返却いたしません。**
（4）1次審査合格発表日の3日前までに受験票がダウンロードできない場合は、入試課までお問い合わせください。
（5）身体に障がいがあり、受験及び修学に際して特別な配慮が必要な場合は出願前に必ず入試課までご相談ください。
下記の書類を提出いただく場合があります。
①医師の診断書（写し可。出願日の3ヶ月以内に発行されたもの）
②身体障がい者手帳の氏名・障がいのページの写し（該当する場合）
③当該年度に大学入試センターが発行する「受験上の配慮事項決定通知書」の写し
（6）出願書類に虚偽の記載があった場合、合格を取り消すことがあります。

〈特別措置について〉
本学では各選抜の実施前に自然災害等で被災し、検定料を負担する者（学費納付金を支払う家計支持者）が災害救助法適用地域に居住する等、地方公共団体が発行する罹災証明書を受けられた本学志願者に対し、検定料免除の特別措置を講じています。
また、出願書類の到着が遅れる場合にも特別措置を講じています。詳細は入試課までお問い合わせください。

TAKARAZUKA UNIVERSITY GRADUATE SCHOOL

STEP 1 アカウント作成・出願登録

①アカウント作成
本学ホームページにアクセスし、「入試情報」内の「インターネット出願」をクリック。
ログイン画面から「新規登録」し、アカウント作成してください。
https://www.takara-univ.ac.jp/tokyo/admission/

②出願登録
「出願登録」ボタンをクリックし、画面の指示に従って登録してください。
志願者情報の入力・確認画面では、必ず入力した内容（特に氏名・生年月日・電話番号・住所）に誤りがないか、十分に確認してください。志願者情報の確認画面を過ぎると内容の変更ができません。

STEP 2 検定料の支払い

出願登録（志願者情報入力）後、画面の指示に従って検定料をお支払いください。
・検定料　30,000円

※振込事務手数料
・検定料の他に別途、振込事務手数料（1,000円（税込））が必要です。
・ご利用の銀行によって、別途事務手数料が発生する場合があります。
・検定料支払いの領収書は提出不要です。控えとして保管してください。

STEP 3 出願書類の提出・１次審査の提出資料アップロード

①出願書類の提出
出願登録後、出願に必要なすべての書類を郵送または入試課窓口への持参により提出してください。
【郵送】
インターネット出願登録と検定料の支払いが完了した後にダウンロードできる【本学所定用紙】の「封筒貼付用宛名シート」を出力し、角2封筒に貼付して簡易書留を速達で出願締切日(必着)までに郵送してください。

【入試課窓口への持参】
受付時間　9:00 ～ 16:30
※土日祝日・年末年始休業12月28日（土）～ 2025年1月5日（日）を除く
時間外の受付はいたしません。

②1次審査の提出資料アップロード
１次審査の提出資料を「検定料の支払完了メール」に記載されている提出フォームからアップロードしてください。

STEP 4 受験票ダウンロード

出願書類の受理と検定料の入金が確認されると出願締切日から3日以内に、出願時に登録されたメールアドレス宛に「受験票ダウンロードメール」が届きます。
※1次審査合格発表日の3日前までに「受験票ダウンロードメール」が届かない、または受験票がダウンロードできない場合は入試課までお問い合わせください。

受験票は印刷し、試験当日に必ず持参してください。

合格発表・入学手続

■合格発表

各期の審査結果（1次・2次）については、各合格発表日の13:00よりインターネット出願サイトにて合否を発表します。1次審査合格発表日前までに必ず受験票をダウンロードしてください。**1次審査合格者へのみ「2次審査のお知らせ」を通知します。**
また、2次審査合格者には、合格通知・入学手続書類等を郵便で合格者本人宛に発送します（不合格者には郵送しません）。送付する通知を必ず確認してください（到着日は地域により異なる場合があります）。合否についての電話等によるお問い合わせには対応いたしません。ただし、発表後3日過ぎても書類が届かない場合は、入試課までお問い合わせください。

■入学手続

（1）合格者には入学手続きに要する所定の書類（誓約書・保証書等）を本人宛に郵送します。
（2）合格者は入学手続締切日（必着）16:30までに**前期納付金（入学手続時）を納入**し、入学手続きに要する所定の書類を提出してください。
（3）入学手続きを完了した者には、入学手続締切日以降に入学許可証を郵送します。（到着日は地域により異なる場合があります）。
（4）入学手続締切日までに、入学手続に要する所定の書類の提出と前期納付金の納入が完了しない場合は入学辞退となります。
※出願書類の情報は入学者選抜、入学手続、宝塚大学後援会の運営に関することに使用し、その他の目的に使用することはありません。

学費納付金について※

〈1年次〉	前期納付金（入学手続時）	後期納付金	計
入学金	200,000円	ー	200,000円
授業料	450,000円	450,000円	900,000円
施設費	50,000円	50,000円	100,000円
維持費	50,000円	50,000円	100,000円
合計	750,000円	550,000円	1,300,000円

〈2年次〉	2年次納付金（年間）
入学金	ー
授業料	900,000円
施設費	150,000円
維持費	150,000円
合計	1,200,000円

※本学の学部を卒業した者または卒業見込みの者の学費納付金は減免措置が適用されます。詳細は入試課までお問い合わせください。

〈留意事項〉
（1）実験実習、作品の公開展示、そのほか教育に必要な費用はその都度納入してください。
（2）次の①または②に該当する場合は合格を取り消します。
　①重大な虚偽・不正の記載または出願資格を満たさない事実が判明した場合。
　②大学入学資格取得見込者が、2025年3月31日（月）までに大学入学資格を取得できなかった場合。
（3）入学手続きを完了した者が入学を辞退する場合は、本学所定の入学辞退届を2025年3月31日（月）16:30までに入試課へ提出してください。入学金を除く学費納付金を後日返金します。
（4）その他（任意）
　・入学後、施設拡充費寄付金一口以上（一口10,000円）をお願いしています。
　・入学時のみ後援会費40,000円を納入してください。詳細は、宝塚大学後援会からの書類等を確認してください。

■成績開示について

入試成績の開示は行っておりません。

■大学院説明会

第1回　6月19日（水）／第2回　10月16日（水）
詳細については本学ホームページを確認してください。

TAKARAZUKA UNIVERSITY GRADUATE SCHOOL

受験上の注意

1.　試験当日の注意事項

（1）指定された試験会場以外では、理由の如何にかかわらず受験はできません。
（2）受験票は本学出願サイトよりダウンロード・印刷し、試験当日に必ず持参してください。
（3）試験会場に入室してから試験終了までは退室できません。
（4）試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始時刻 20 分以内の遅刻に限り、受験を認めます。
（5）自動車、バイク等での試験会場構内への乗り入れを禁止します。
（6）地震等の災害、大雪等による天候不良及び交通機関の事故等により、所定の試験日程による試験実施が困難になる不測の事態が発生した場合は、試験開始時刻の繰り下げ等の措置を行うことがあります。措置の詳細については、本学ホームページ等に発表しますので確認してください。
（7）試験当日、学校保健安全法での出席の停止が定められている感染症に罹患し、治癒していない場合は、他の受験生や試験監督等への感染の恐れがありますので、受験をお断りします。また、発熱（37.5℃以上）がある場合、受験をお断りする場合があります。罹患した場合（疑いがある場合を含む）、事前に入試課までお問い合わせください。
　なお、上記内容により受験をお断りした場合でも、原則、追試験等の措置、検定料の返金はいたしません。
　感染防止のため、下記項目についてご協力いただく場合があります（感染状況により変更することがあります）。
　・マスクの着用　・手指消毒　・検温
（8）受験者以外は入構できません。

2.　試験中の注意事項

<所持品の扱い>
（1）試験中に机の上に置けるものは、以下のとおりです。
　①受験票　②黒鉛筆　③シャープペンシル　④消しゴム　⑤小型鉛筆削り　⑥時計
　上記以外の使用は認めません。また、用具等の貸し借りや共有は一切認めません。

（2）試験中に使用できないものは、以下のとおりです。
　①そろばん　②電卓　③定規やコンパス等の補助具　④電子辞書
　⑤携帯電話、スマートフォンやウェアラブル端末等の電子機器

※携帯電話、スマートフォンやウェアラブル端末等の電子機器類は試験会場に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切っておいてください。
※英文字や地図等がプリントされている服等は着用しないでください。
　着用している場合には、脱いでもらうことがあります。

<解答上の注意>
（1）解答には、必ず黒鉛筆・シャープペンシルを使用してください。解答の記入が薄い場合、一部分しか記入していない場合や訂正箇所を消しゴムできれいに消していない場合には、正しく採点できないことがあります。
（2）受験番号が正しく記入されていない場合は、採点できないことがあります。

3. 不正行為

試験会場において試験監督者等の指示に従わないことや他の受験者の迷惑となる行為は不正行為となることがあります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を命じ、それ以後の受験はできません。

※内容に変更があった場合は、本学ホームページや試験当日にお知らせします。

指導担当教員 Faculty introduction

❶指導分野　❷研究テーマ

北見 隆 特任教授

❶イラストレーション
❷イラストレーション、アート、ブックデザイン、版画技法

西岡 悠妃 准教授

❶イラストレーション
❷絵画、装丁、立体、水彩画、デッサン

吉田 侑加 准教授

❶イラストレーション
❷日本画、水彩画、デッサン、ドローイング、コンピュータグラフィックス

古瀬 登 教授

❶アニメーション
❷アニメーション制作における研究

井上 幸喜 教授

❶ゲーム
❷ゲームコミュニケーションデザインにおけるキャラクターデザイン、UI／ UX設計及びゲーミフィケーション

渡邉 哲意 教授

❶コンテンツデザイン
❷メディアコンテンツとしてのキャラクターデザイン、メディアアートによる空間演出、イベントにおけるコンテンツデザインの活用

中村 泰之 教授

❶グラフィックデザイン、現代美術
❷キャラクターデザイン研究、グラフィックデザイン、ワークショップデザイン

近藤 真彫 教授

❶芸術学、美術史
❷西洋美術史、現代のコンテンツにおける西洋文化の受容

中川 譲 特任教授

❶キャラクターと情報
❷コンテンツや表現を取り巻く技術、社会、歴史についての研究と実践

橋口 静思 准教授

❶鑑賞学、展示学、現代美術
❷美術鑑賞研究、ワークショップ実践研究、キュレーション、展示企画実践

数実 浩佑 准教授

❶社会学、教育学、社会調査
❷教育格差、社会問題、統計データ分析

アドゥアヨム・アヘゴ 希佳子 准教授

❶日本語教育、教材開発
❷ディスカッション教育研究、学習教材の開発

授業担当教員

佐藤 順一　特任教授
李 春　准教授
森 健人　講師

※2024年6月時点の情報です。
最新の情報や教員紹介は、本学ホームページを確認してください。

カリキュラム Curriculum

■2024年度開設科目一覧

自己の希望する研究分野を主専攻として選択、履修する。
2年次においては、主専攻における自主テーマによる研究を行う。

授業名	単位数 必修	単位数 選択	修了要件
マンガデザイン論		4	・論及び表現研究 18単位選択必修 ・研究基礎 2単位必修 ・自主テーマによる研究 12単位必修 合計32単位以上
マンガデザイン表現研究		2	
アニメデザイン論		4	
アニメデザイン表現研究		2	
ゲームデザイン論		4	
ゲームデザイン表現研究		2	
コンテンツデザイン論		4	
コンテンツデザイン表現研究		2	
イラストレーション論		4	
イラストレーション表現研究		2	
映像デザイン論		4	
映像デザイン表現研究		2	
プロデューサ論		4	
プロデュース演習		2	
ビジュアルデザイン論		4	
ビジュアルデザイン表現研究		2	
人体構造論		2	
人体機能論		2	
視覚芸術論		2	
美術史		2	
メディア芸術特論Ⅰ		2	
メディア芸術特論Ⅱ		2	
研究基礎	2		
自主テーマによる研究	12		

※一部変更や不開講になる可能性があります。

TAKARAZUKA UNIVERSITY GRADUATE SCHOOL

Q&A

Q 氏名や住所の漢字が、登録の際にエラーになってしまいます。

A 氏名や住所等の個人情報を入力する際に、JIS第１水準・第２水準以外の漢字は登録エラーになる場合があります。その場合は、代替の文字を入力してください。
〈例〉髙木→高木　山﨑→山崎（ローマ数字）III→３

※外国人留学生の方について
氏名はパスポート表記、国外の住所は英語表記で必ず入力してください。

Q コンビニ・ペイジーでの支払いに必要な番号を忘れました。

A ログイン後、「出願内容一覧」より宝塚大学の「出願内容を確認」を選択すると、支払番号の確認画面についても再表示できます。
なお、支払期限を過ぎると、登録した内容での検定料のお支払いができなくなります。

Q 出願登録後に出願内容を変更することはできますか？

A 検定料支払い後の出願情報(指導希望教員等)の変更は認めません。出願登録時に間違いが無いよう確認してください。クレジットカード支払いの場合、出願登録と同時に検定料の支払いが完了しますので、特に注意してください。コンビニ・ペイジー支払いの場合は、検定料を支払う前であれば、既に登録した出願情報を放棄し、もう一度、最初から出願登録を行うことで変更可能です。再度、出願登録を行った際のアカウント情報とお支払いに必要な番号を使って、出願書類の郵送と検定料のお支払いを行う必要があります。
※検定料支払い後に出願情報の住所・氏名・電話番号に誤りや変更が生じた場合は、二重線で消し、訂正印を押してからボールペンで訂正してください。

Q 出願書類を大学に持参してもいいですか？

A 持参は可能です。窓口受付時間は9:00 ～ 16:30（土日祝日除く）にお越しください。
持参する場合も、郵送できる状態で出願書類一式を準備してください。

Q 受験票が届きません。

A 受験票の郵送は行っていません。「受験票ダウンロードメール」をお送りします。1次審査合格発表日の3日前までに「受験票ダウンロードメール」が届かない場合は、入試課までお問い合わせください。

Q 合格発表はどこで確認できますか？

A インターネット出願サイトにて発表しています。
合格発表の詳細についてはP.7を確認してください。

Q 過去問題はどこで見られますか？

A 本学ホームページの「入試情報」ページで公開しています。

Q 指導希望教員と面談がしたいです。

A 本学では、指導希望教員との事前面談は行っておりません。
また、教員へのメールや連絡は取り次ぎません。

MEMO